内閣府

記 者 発 表 資 料

令和3年3月1日
～美ら海の未来を拓く～
沖 縄 総 合 事 務 局

沖縄西海岸道路宜野湾地区の道路の計画の検討について皆様のご意見をお聞かせください

沖縄西海岸道路宜野湾地区では、計画段階評価※の手続きに入っております。地域の方や道路を利用されている方のご意見を道路計画に反映するため、皆さまが日頃から感じている現状の課題についてお聞かせ下さい。

※計画段階評価の手続きとは・・・、道路建設等の公共事業を行う上で、多くの皆様のご意見をもとに事業の方向性を定める手続きのことです。

○調査期間：令和3年3月8日（月）～4月28日（水）（予定）

○調査内容：国道58号および宜野湾バイパスの利用状況、地域の課題、
道路整備の必要性について

○調査対象・実施区分：

調査区分	対象	実施方法	実施期間※
アンケート調査	宜野湾市、北谷町（沿線地域）にお住いの方	全戸に直接配布により実施	3/16～4/28
	道路利用者、観光客	WEB アンケートを実施	3/8～4/28
ヒアリング調査	関係自治体や関係団体、沿線事業者など	訪問等によりインタビュー形式のヒアリング実施	3/8～4/28

※ 作業の状況により配布日が前後する場合があります。

【問い合わせ先】 内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所
副所長 安次富（あしとみ） 長一（ちょういち）
【担当】 調査第二課長 普天間（ふてんま） 剛志（つよし）
TEL 098－861－2336
URL http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/

内閣府　沖縄総合事務局からのお願い

沖縄西海岸道路宜野湾地区の道路の計画検討に関するアンケート調査

みなさまのご意見をお聴かせください

現在、内閣府沖縄総合事務局では、沖縄西海岸道路宜野湾地区の道路の計画検討を行っております。

今回のアンケートは、沖縄西海岸道路宜野湾地区（国道58号、宜野湾バイパス周辺）の道路について地域の皆様のご意見を伺い、皆様の生活に役立つ改善の検討をさせていただきたいと考えています。

つきましては、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、結果につきましては、集計してホームページ等で公表させていただきます。

沖縄西海岸道路とは？

読谷村から糸満市に至る延長約50kmの道路であり、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と、那覇空港・那覇港といった広域交通拠点を相互に連絡します。

検討位置図



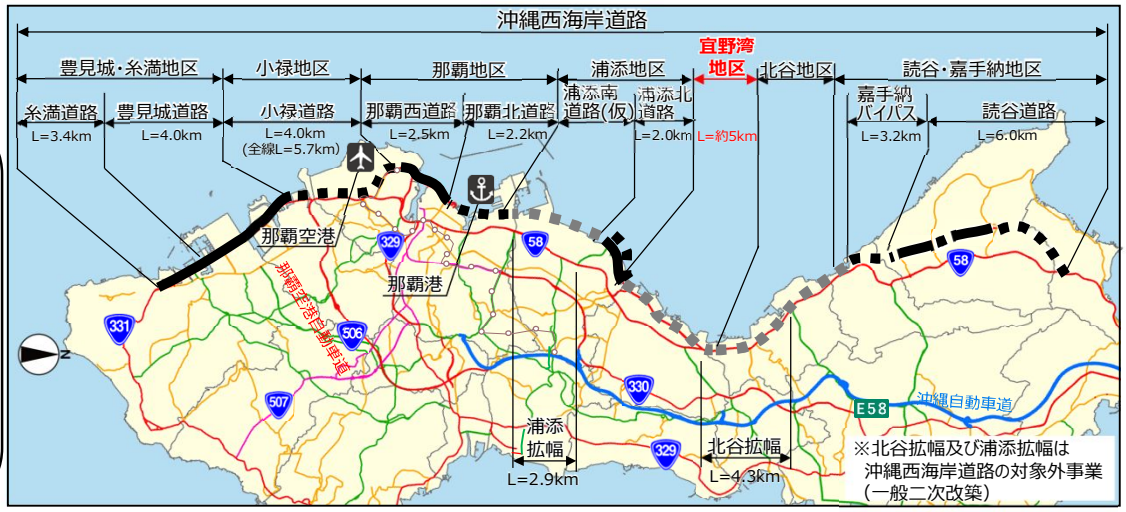


配布チラシ

沖縄西海岸道路宜野湾地区に関するアンケートご協力のお願い

沖縄西海岸道路とは？

読谷村から糸満市に至る延長約50kmの道路であり、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と、那覇空港・那覇港といった広域交通拠点を相互に連絡します。





宜野湾市・北谷町にお住まいの皆さまへ

この度は、沖縄西海岸道路宜野湾地区の道路計画の検討にあたり、計画づくりの初期段階から皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聴きし、それを計画へ反映していく取り組みとしてアンケート調査を実施することとなりました。

対象地域は宜野湾市と北谷町の全世帯が対象となり、アンケート用紙は郵送にて配布致します。なお、調査結果は統計的に処理し、住所や氏名等の個人情報が特定されることはございません。

調査結果は、集計・とりまとめ後、沖縄総合事務局のホームページ等で掲載する予定です。

～アンケート記入にあたってのお願い～

1）世帯のうち、代表の方（2名まで）がご回答できます。（世帯主である必要はありません）
2）ご記入の際は、裏面の「よくあるご質問」をお読みいただきますよう、お願いします。
3）調査票は、令和3年4月28日までに郵便ポストに投函いただきますようお願いいたします。
4）QRコードよりスマートフォンでもご回答いただけます。
5）一人につき一回のみご回答をお願いします。

本調査に関する問い合わせ先

内閣府　沖縄総合事務局　南部国道事務所　　担当：調査第二課
〒900-0001　沖縄県那覇市港町２－８－１４　TEL：098-861-2441

配布チラシ

よくあるご質問



回答は誰がすればいいの？



ご世帯の代表の方にご回答をお願いいたします。
１世帯あたり２枚の回答票をお送りしておりますので、2名までご回答いただけます。



この調査は何の役に立つの？



宜野湾市・北谷町の地域・交通の問題点を把握し、道路等を計画するための貴重なデータとなります。
ルート・形などを考えるうえで欠かせない調査ですので、ご協力をお願いいたします。



個人情報が漏れたりしない？



このアンケートの結果は、今回の計画段階評価手続き以外には用いません。また個人が特定されるようなかたちでの公表も行いません。
ぜひお一人お一人のご意見をお聞かせください。



WEBと郵送、どちらで回答すればいい？



どちらでも構いません。ただし、お一人様につきいずれかの方法による１回のみの回答とさせていただきます。

その他詳しいお問合せは、
下記のお問合せ先までお願いします。

お問合せ先：沖縄総合事務局　南部国道事務所　調査第二課
TEL：098-861-2441

アンケート・パンフレット

沖縄西海岸道路宜野湾地区に関する アンケートご協力のお願い

■調査に関するお問い合わせ先

内閣府　沖縄総合事務局
南部国道事務所
調査第二課

TEL：098-861-2441

■意見聴取の回答方法、実施期間

●回答は同封された回答用の郵便はがきにご記入ください。
インターネットによる回答も可能になっておりますので、下記アドレスかQRコードよりアクセス願います。
↓沖縄西海岸道路宜野湾地区の道路計画に関するアンケート調査　Web 回答用のページ

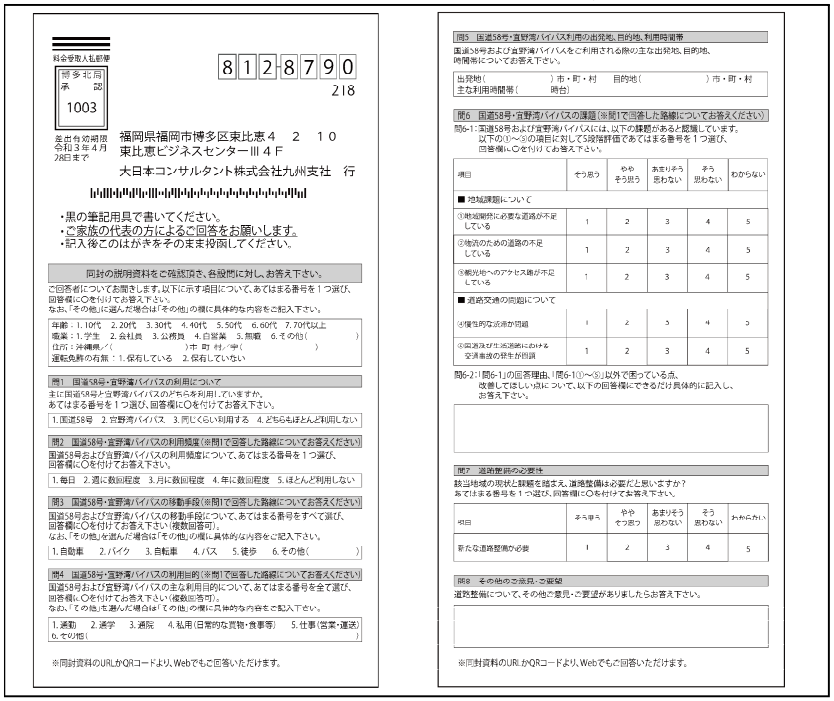
URL：http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/topix/r2topix/2103ginowan_anke/index.html

【QRコード】

●意見募集期間：令和3年3月8日（月）～令和3年4月28日（水）

※ご意見の提出は、Web またはハガキのうち一方のみとし、お一人様１回限りとします。

（表面）　（裏面）



・単一回答の設問は、あてはまる番号を1つだけ（○）をしてください。
・自由回答の設問やその他の選択肢をチェックした場合は、具体的な内容を確認してください。

今回の調査は、検討区間沿線の地域（宜野湾市、北谷町）にお住いの方々や事業所を対象とさせていただくものです。
調査結果は統計的に処理し、住所・氏名や個人の意見が特定されることはございません。

■沖縄西海岸道路宜野湾地区とは

既設道路である宜野湾バイパス・国道 58 号で日常的な渋滞が発生し、交通事故も多発するなど、皆様の生活や企業活動に影響を及ぼしています。また、沿線地域ではまちづくりや観光開発が計画されており、今後、更なる地域発展に伴う交通量の増加が懸念されています。

そのため、皆様のご意見を伺い、政策目標を明確にした上で、事業の方向性を決定する手続き（計画段階評価）を行っております。（下図：今後の調査の流れについて（案）参照）



■今後の調査の流れについて（案）

今後、下記の流れに従って計画調査を行い、対応方針を決定いたします。

地方小委員会（第１回）	今回 第1回アンケート → 意見聴取（第１回）	地方小委員会（第２回）	第2回アンケート → 意見聴取（第２回）	地方小委員会（第３回）	対応方針（概略ルート・構造）の決定

計画段階評価手続き

アンケート・パンフレット

国道 58 号・宜野湾バイパスにおける課題を以下のように考えました

国道 58 号および宜野湾バイパスにおいて、まちづくりや観光の観点、また道路交通の観点から課題を下記の通り整理しました。

①まちづくりや観光等に関する課題

現状と課題①-1 ・地域開発に必要な道路整備が不足

■宜野湾市は、国際物流拠点産業集積地域※に位置付けられ、同地域内には那覇空港・那覇港・西洲卸商業団地や大山工業団地等の主要産業が近接している。
■那覇空港では新貨物ターミナル開業（H21.9）等の拡張により取扱貨物量が増加傾向であり、対象地域における食料品製造関連の製造品出荷額は周辺の3市で県内の約5割を占めるなど、今後も製造業の発展が期待される。

▼宜野湾市・浦添市・那覇市の工業立地状況



資料：国土数値情報　物流拠点及び用途地域データ（H25 時点）

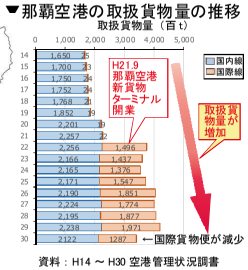
▼国際物流拠点産業集積地域



資料：「国際物流拠点産業集積計画の概要について」（H26.6、沖縄県）

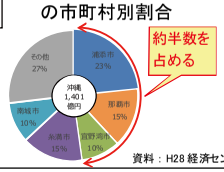
※ 国際物流拠点産業集積地域とは、沖縄県により産業の集積を図る地域と定められた地域のことです。

▼那覇空港の取扱貨物量の推移



資料：H14 ～ H30 空港管理状況調書

▼製造品出荷額（食料品）の市町村別割合



資料：H28 経済センサス

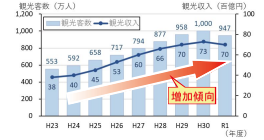
現状と課題①-2 ・観光資源を連結する広域的なアクセス道路が不足

■沖縄県における観光客は近年増加傾向であり、うち約7割が那覇市、約3割が中部西海岸を訪問しており観光客が集中している。
■宜野湾市ではバイパス沿線のホテル建設が進められており、さらなる観光振興が期待される。
■北谷町においても、フィッシャリーナ整備事業において宿泊施設が増加しており、さらなる観光振興が期待される。

▼中部西海岸地域の主な観光地

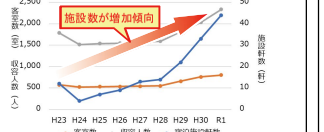


▼沖縄県における観光客数の推移



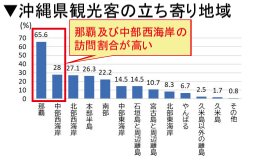
資料：令和元年度入域観光客統計概況、観光統計実態調査（沖縄県）

▼宜野湾市の宿泊施設数の推移



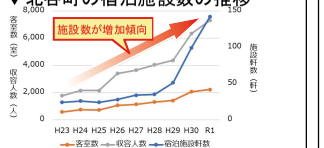
資料：H23～R1宿泊施設実態調査結果

▼沖縄県観光客の立ち寄り地域



資料：令和元年度観光統計実態調査

▼北谷町の宿泊施設数の推移



資料：H23～R1宿泊施設実態調査結果

▼フィッシャリーナ整備事業（北谷）



▼ホテル建設事業（宜野湾）



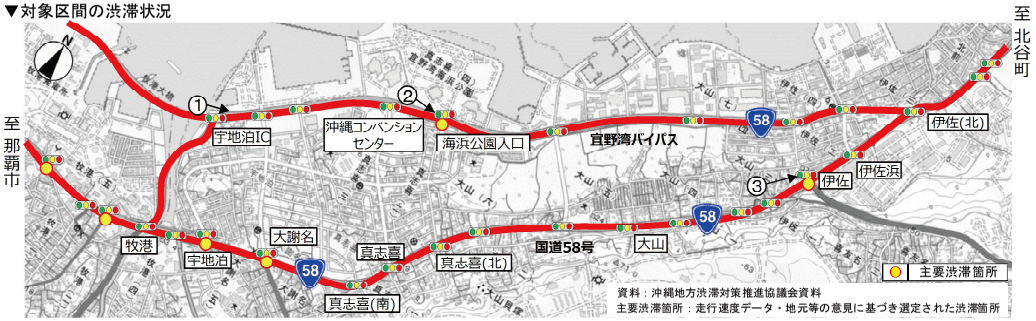
資料：ホテル建設業者HP

②道路交通に関する課題

現状と課題②-1 ・国道 58 号および宜野湾バイパスにおける渋滞

■国道 58 号および宜野湾バイパスは、信号交差点が多く、慢性的な交通渋滞が発生している。

▼対象区間の渋滞状況



資料：沖縄地方渋滞対策推進協議会資料
主要渋滞箇所：走行速度データ・地元等の意見に基づき選定された渋滞箇所

①宜野湾バイパスの渋滞状況（宇地泊IC付近）



撮影日：平成31年4月21日（日）

②宜野湾バイパスの渋滞状況（海浜公園入口交差点付近）



撮影日：令和元年5月21日（火）

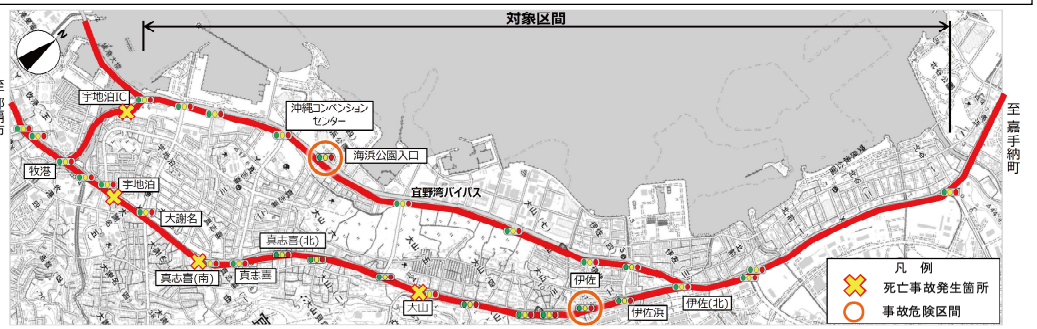
③国道 58 号の渋滞状況（伊佐交差点）



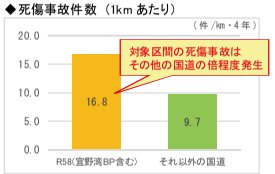
撮影日：令和元年5月21日（火）

現状と課題②-2 ・国道 58 号および宜野湾バイパスにおける交通事故

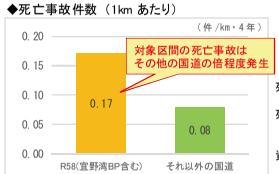
■対象地域では事故危険区間が複数存在し、交通事故の危険性が高い区間である。
■対象区間では、沖縄県内のその他の国道と比べ、交通事故が倍程度発生している。



◆死傷事故件数（1km あたり）



◆死亡事故件数（1km あたり）



死傷事故件数：死者、負傷者があった事故の発生件数
死亡事故件数：死者があった事故の発生件数

資料：公益財団法人 交通事故総合分析センター
交通事故・道路統合データベース（H27～H30）

資料：死亡事故発生箇所とは・・・
過去4年間に発生した死亡事故の箇所
公益財団法人 交通事故総合分析センター
交通事故・道路統合データベース（H27～H30）
事故危険区間とは・・・
事故データ、地元等の意見に基づき選定された区間
沖縄における交通安全事業について（H23.3沖縄総合事務局）